

小丸尾根～塔ノ岳

山行日：2022.4.23

メンバー：単独

天候：晴れ

記：t h

コース：大倉/7:06 - 二俣/8:15 - 小丸/11:12-11:50 - 塔ノ岳/12:30 - 政次郎尾根
分岐/13:35 - 戸沢/14:35 - 大倉/15:50

大倉一番バスに乗り込んで出発する



西山林道と合流付近は植林伐採搬出林道で見違えるようになっていた

一路二俣へ向けて行く、鍋割山ショートカット民の森コースと合流点

久しぶりの五月晴れ、多くのハイカーが鍋割山を目指して西山林道を歩いて行く



沢を渡ってすぐに小丸尾根道標あり
ほとんどのハイカーはさらに先へ

いよいよ高度差 810m に取り掛かる



しばらく歩きやすく手入が行き届いた伐採林搬出路をゆるやかに尾根道を行く



間伐されて明るい急な植林帯の斜面
これよりジグザグに高度を上げる



広葉樹林になり明るくなったが、木の根っこ尾根をしばらく辛抱しながら



稜線まであと半分の地点



自然林になってきたら稜線は近い



尾根上唯一のヤセ尾根を慎重に通過



慎重に巻いて



アチコチのツツジが見ごろになっている



さらに傾斜が緩くなり稜線も近くなってきた



稜線は間もない



くぬぎ山

栗ノ木洞

マルガヤ尾根

檜岳山稜



大倉尾根、花立山荘が見えている 奥に三ノ塔、大山



この真ん中の尾根を一直線に登ってきた



稜線に出た



ゆっくりと時間をかけてランチタイム



これよりのんびりと塔ノ岳へ



鍋割山はここより 70m 低い所にある



花立山荘がすぐ目の前に見える



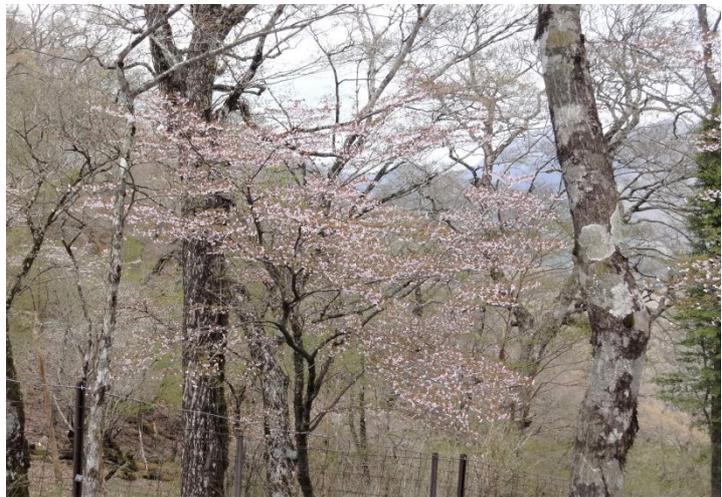
蛭ヶ岳も見えていた



手入が行き届いた歩きやすい登山道



塔ノ岳も近い



大倉尾根の合流すると、俄然ハイカーが多くなる



最後の階段路



あいにくの曇り空、富士山は雲の中だったが、山頂は多くのハイカーで賑わっていた



まだ先は長いので早々に表尾根を降って行く

自然現象の尾根道崩落による場所を通過



木ノ又小屋も新装になってからは賑わっている



今は撤去された新大日茶屋跡も山桜が満開



旧書策小屋跡を通過して降り立ったところが戸台へ降る政次郎尾根、周回するハイカーが多いようだ



始めはゆるやかな尾根道で



ルンルン気分であったがすぐに植林帯に



嫌らしい石ゴロの急斜面がジグザグに延々とつづいており、絶対に登りには使いたくないルートだ



1時間で戸沢に降り立ち政次郎尾根を見上げる



作治小屋は休業中
一路大倉 BS へ



コロナ規制も緩和され、沢山のアウトドア派が来ており、到着した
大倉バス停には2台待ちしないと乗れない程のハイカーで溢れかえっていた

